

今求められる メディア・リテラシーの育成

～デジタル社会において主体的に意思決定する力をつける～



デジタル社会では、消費者が自らの価値観に基づき意思決定することが難しくなっています。消費者市民社会をめざす消費者教育において、メディア・リテラシーをどう育成していけばよいのでしょうか？ご参加のみなさんと共に考えます。

日時

2025.3.28(金)

13:00～16:45 (受付開始12:30～)

場所

きゅりあん 6階 大会議室
(品川区立総合区民会館)

対象

全国の小中高等学校の教員及び
消費者教育コーディネーター等

定員

50名(先着順)

参加費

無料

同時開催

コーディネーター
意見交換会

- 対象：消費者教育コーディネーター
- 日時：2025.3.28(金)
11:00～12:45
- 場所：きゅりあん
第3グループ活動室
- 定員：10名程度(抽選)
- 参加費：無料(軽食付き)



主催：公益財団法人消費者教育支援センター

- 共催：全国小学校家庭科教育研究会、全国中学校社会科教育研究会、全国高等学校長協会家庭部会、全国家庭科教育協会
- 後援：全国小学校社会科研究協議会、全日本中学校技術・家庭科研究会、全国公民科・社会科教育研究会
- 協賛：一般財団法人パロマ環境技術開発財団

第8回 消費者教育実践セミナー
今求められるメディア・リテラシーの育成
～デジタル社会において主体的に意思決定する力をつける～

カリキュラム

13:00	開 会	公益財団法人消費者教育支援センター 専務理事	鈴木 基代
13:05～14:00	基調講演	今求められるメディア・リテラシーの育成	東京学芸大学先端教育人材育成推進機構 准教授 上杉 嘉見
14:10～14:50	授業体験	SNSのアルゴリズムに自分になってみる	スマートメディアニュース研究所
14:50～15:30	教材体験	ソーシャルメディア時代の情報の受信者と発信者のリテラシー ー情報防災訓練ー	LINEみらい財団
15:30～15:45	休 憩 (教材紹介含む)		
15:45～16:45	ワークショップ	デジタル社会において主体的に意思決定する力をつけるには?	ファシリテーター 法政大学大学院 准教授 消費者教育支援センター 首席主任研究員 柿野 成美 助言者 東京学芸大学先端教育人材育成推進機構 准教授 上杉 嘉見 スマートメディアニュース研究所 LINEみらい財団
16:45	閉 会		

※会場では、消費者教育教材資料表彰の受賞教材や、当センターの教材を展示します。

お申込み方法

参加申込みフォームよりお申込みください。

消費者教育実践セミナー



申込みフォームは
こちら

●参加申込みメ切：2025年3月21日(金)

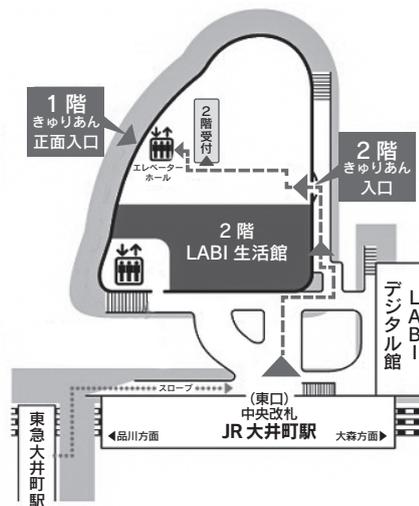
※先着順で受付

※お送りいただいた個人情報は、本セミナーの受付と当センター
機関紙、その他各種ご案内にのみ使用させていただきます。

●問い合わせ

jissen2024@consumer-education.jp

会場へのアクセス



きゅりあん (品川区立総合区民会館)
◇JR京浜東北線・東急大井町線・りんかい線
大井町駅 徒歩2分

公益財団法人消費者教育支援センター

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1丁目17番14号 全国婦人会館3階 TEL:03-5466-7341

<https://www.consumer-education.jp>